

# シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
国 語	現 代 の 国 語	2	1	/	全クラス

教科書	『精選 現代の国語』（三省堂）	副教材	『現代文単語』（桐原書店） 『上級入試漢字』（桐原書店）ほか
-----	-----------------	-----	-----------------------------------

科目の目標	<p>実社会に必要な国語の知識や技能を身につけ、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>また、言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度をもつようにする。</p>
-------	---

科目の概要	<p>中学校までの国語における学習内容を前提として、その内容を反復かつ発展しながら言語技術の定着を図る科目である。読むことについては、現代の社会生活に必要とされる論理的な文章及び実用的な文章を題材とする。話すこと・聞くこと、書くことについては、授業での言語活動を通じて思考を深め、表現力を磨く取り組みを行う。</p>
-------	--

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知力・学力」 ⑥「受信・発信力」 ⑨「自己管理能力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	②「課題対応力」 ⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	○言葉の特徴や使い方に関する事項を身につけたか。 ○話や文章に含まれている情報の扱い方を身につけたか。 ○現代日本の言語文化に関して、特に読書の意義と効用について理解を深めたか。	○話すこと・聞くことに関して、情報を集め、伝える内容を検討し、考えが伝わり、理解を得られるよう工夫していたか。 ○書くことに関して、適切な題材を決め、情報の妥当性・信頼性を吟味しつつ構成や展開、表現等を題材に合わせて工夫していたか。 ○読むことに関して、要旨や要点を把握し深い思考につないでいたか。	○自分の考えを伝えたり、他者の多様な考えを引き出したりしながら、議論や討論を進められたか。 ○自ら収集したり整理したりした資料や論拠にもとづいて、発表したり、他者の発表や意見を批評したりすることができたか。 ○異なる形式で提示された複数の情報を処理したり、その情報を別の形式に再構成して表現したりできたか。
評 価 の 方 法	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学期末・学年末の総合成績をもって評価する。	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学期末・学年末の総合成績をもって評価する。	○授業内・外での学習活動等 ○課題への取り組み・提出状況 以上をもとに、学期末・学年末の平常点で評価する。

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 ( 単 元 )	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	一 知らないものに出会う 川上未映子「ぐうぜん、うたがう、読書のススメ」  二 文化に触れる 野元菊雄「言語は色眼鏡である」  ○漢字・語彙に関する小テスト  【1学期 中間試験】 5月20日～23日	○自身の読書体験を振り返りつつ、話題の設定、構成の検討、考えの形成について学ぶ。  ○明確な論理構造に注目し、対比されている語句、内容を整理しながら読解する。また身近な話題をテーマとした教材に触れながら、ものの見方や感じ方、価値観を広げていくきっかけとする。
	三 芥川龍之介『羅生門』  ○漢字・語彙に関する小テスト ○日本大学付属高等学校等文芸コンクール 読書感想文の部 応募作品の制作  【1学期 期末試験】 7月1日～5日	○小説作品の読解を通して、物語の描写方法や表現効果について考える。状況に応じて揺れ動き、葛藤する登場人物の心情に注目しながら物語を読み解くことで、人間の内面に対する考察を深める。
2 学 期	四 情報社会を生きる 黒崎政夫「ネットが崩す公私の境」 吉岡洋「情報と身体」  ○漢字・語彙に関する小テスト  【2学期 中間試験】 10月15日～18日	○文章や図表の読み取りを通して、情報社会の課題や可能性についての考察を深めるとともに現代のメディア・リテラシーを養成する。 ○言葉への関心を深めつつ、情報の収集や自らの考えの形成、さらにはそれを表現する力を身につける。
	五 思考の枠組みを広げる 佐藤信夫「コインは円形か」  六 科学技術と人間 谷島貴太「人がアンドロイドとして蘇る未来 アンドロイド基本原則」  ○漢字・語彙に関する小テスト  【2学期 期末試験】 12月2日～6日	○文章に含まれている情報を相互に関連付けながら、その内容や書き手の意図を解釈する。  ○現代的な問題についての考察を深めつつ、文章の内容を検討したり、自身の考えを形成する力を身につける。
3 学 期	七 生命について考える 福岡伸一「生物と無生物のあいだ」 柳澤桂子「命は誰のものなのか」  八 多文化共生社会と「私」 小熊英二「グローバル化の光と影」  ○漢字・語彙に関する小テスト  【3学期 学年末試験】 3月4日～8日	○生命の尊さについて考えを深めつつ、表現の検討や情報の整理に必要な技術を身につける。  ○グローバル社会との向き合い方を考えつつ、考えの形成に必要な力を身につける。